

2023 年度 長岡大学シラバス

授業科目名 科目コード	経済史 (Economic History) 2036-0-33-084					担当教員	権 五景 (グォン オーギョン)		
科目区分	専門科目	必修・ 選択区分	選択	単位 数	2	配当年次	3 年次	開講期	前期
科目特性	知識定着・確認型 AL								

① 授業のねらい・概要
現代日本経済の低迷期であるバブルからアベノミックスまでの約 30 年間の日本経済史について学ぶ。社会構造の変化、世界経済環境の変化の下で、日本経済の構造が経済環境に適応できなかった理由を政治との関係をもって説明していく。現在の日本経済を理解し、今後の自分の経済活動に役立ててもらいたい。授業の水準は基礎応用の水準である。
② ディプロマ・ポリシーとの関連
職業人として通用する能力 / 専門的知識・技能を活用する能力
③ 授業の進め方・指示事項
毎回、教科書の解説と復習を兼ねた質疑を行うことで、理解の確認と知識定着を進める。
④ 関連科目・履修しておくべき科目
なし
⑤ テキスト（教科書）
山家悠紀夫『日本経済 30 年史』岩波新書
⑥ 参考図書・指定図書
なし
⑦ 評価 A に対応する具体的な学習到達目標の目安
(i) バブル経済発生から現在までの日本経済の変化について説明できる。 (ii) バブル経済発生から現在までの日本経済の変化の背景と当時の政策について説明できる。 (iii) マスコミに登場する複数の経済用語を関連付けて説明できるようになる。

⑧ ルーブリック					
評価項目	評価基準				
	S	A	B	C	D
	到達目標を越えたレベルを達成している	到達目標を達成している	到達目標達成にはやや努力を要する	到達目標達成には努力を要する	到達目標達成には相当の努力を要する
(i) バブル経済期	バブル経済期に関して教科書の用語と自分の言葉を使い、他者に明確に説明できる	バブル経済期に関して教科書や資料等に頼らず説明できる	バブル経済期に関して教科書と資料等を見ながら説明できる	バブル経済期に関して教科書と資料等を見ながら、さらに教員等の支援を受けて説明できる	バブル経済期に関して教科書と資料等を見ても、教員等の支援を受けても説明できない
(ii) 二度の構造改革期	二度の構造改革期に関して教科書の用語と自分の言葉を使い、他者に明確に説明できる	二度の構造改革期に関して教科書や資料等に頼らず説明できる	二度の構造改革期に関して教科書と資料等を見ながら説明できる	二度の構造改革期に関して教科書と資料等を見ながら、さらに教員等の支援を受けて説明できる	二度の構造改革期に関して教科書と資料等を見ても、教員等の支援を受けても説明できない
(iii) アベノミックス期	アベノミックス期に関して教科書の用語と自分の言葉を使い、他者に明確に説明できる	アベノミックス期に関して教科書や資料等に頼らず説明できる	アベノミックス期に関して教科書と資料等を見ながら説明できる	アベノミックス期に関して教科書と資料等を見ながら、さらに教員等の支援を受けて説明できる	アベノミックス期に関して教科書と資料等を見ても、教員等の支援を受けても説明できない

⑨ 学習の到達目標（評価項目）とその評価の方法、フィードバックの方法								
学習到達目標（評価項目）	試験	小テスト	課題	レポート	発表・実技	授業への参加・意欲	その他	合計
総合評価割合	50%		20%		15%	15%		100%
(i) バブル経済期	15%		5%		5%	5%		30%
(ii) 二度の構造改革期	15%		5%		5%	5%		30%
(iii) アベノミックス期	20%		10%		5%	5%		40%
フィードバックの方法	毎回の授業の冒頭にクラスルームの掲載内容（授業への参加・意欲）について触れていく。							

⑩ 担当教員からのメッセージ（昨年度授業アンケートを踏まえての気づき等）
経済ニュースが理解できるような授業を目指す。

⑪ 授業計画と学習課題			
回数	授業の内容	授業外の学習課題と時間（分） （※特別な持参物）	
1	オリエンテーションと30年史の大事さ	一つの疑問を持ってそれについて調べる。	120分
2	30年間の日本経済の外観	教科書を三読し、一つの疑問を持ってそれについて調べる。	120分
3	分野別変化	教科書を三読し、一つの疑問を持ってそれについて調べる。	120分
4	バブル経済の発生と膨張	教科書を三読し、一つの疑問を持ってそれについて調べる。	120分
5	バブル経済の破裂	教科書を三読し、一つの疑問を持ってそれについて調べる。	120分
6	バブル経済破裂後の7年間の景気後退	教科書を三読し、一つの疑問を持ってそれについて調べる。	120分
7	橋本内閣の6つの改革と効果	教科書を三読し、一つの疑問を持ってそれについて調べる。	120分
8	小泉内閣の不良債権処理と効果	教科書を三読し、一つの疑問を持ってそれについて調べる。	120分
9	2度の構造改革は日本経済に何をもたらしたか	教科書を三読し、一つの疑問を持ってそれについて調べる。	120分
10	民主党政権時代の日本経済	教科書を三読し、一つの疑問を持ってそれについて調べる。	120分
11	アベノミックス	教科書を三読し、一つの疑問を持ってそれについて調べる。	120分
12	超金融緩和の効果	教科書を三読し、一つの疑問を持ってそれについて調べる。	120分
13	日本財政をどう捉えるか	教科書を三読し、一つの疑問を持ってそれについて調べる。	120分
14	学生たちの発表（Ⅰ）	配布資料を三読し、一つの疑問を持ってそれについて調べる。	120分
15	学生たちの発表（Ⅱ）と振り返り	配布資料を三読し、一つの疑問を持ってそれについて調べる。	120分

⑫ アクティブラーニングについて	
授業の進行方法は講義と復習を兼ねた簡単な質疑応答で構成される（知識定着・確認型AL）。	

※以下は該当者のみ記載する。

⑬ 実務経験のある教員による授業科目
実務経験の概要
実務経験と授業科目との関連性